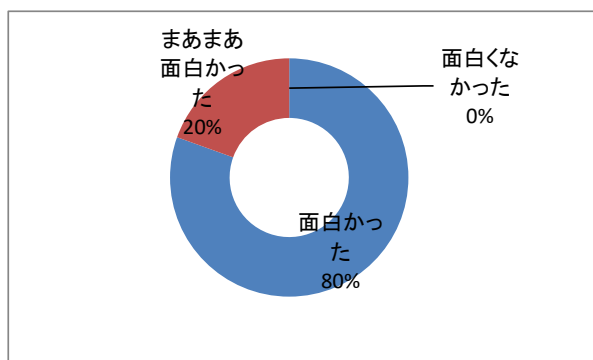


2020年 1月9日（木）実施

2020新春パネルディスカッション 参加者アンケートの集計

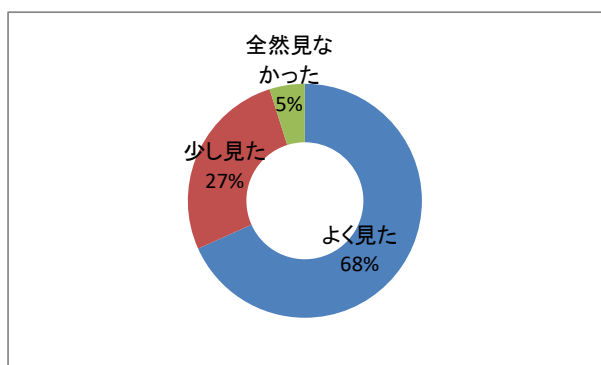
テーマ：「ラグビーから学ぶ・・・人材育成と組織強化」

1. 議論を通じての感想



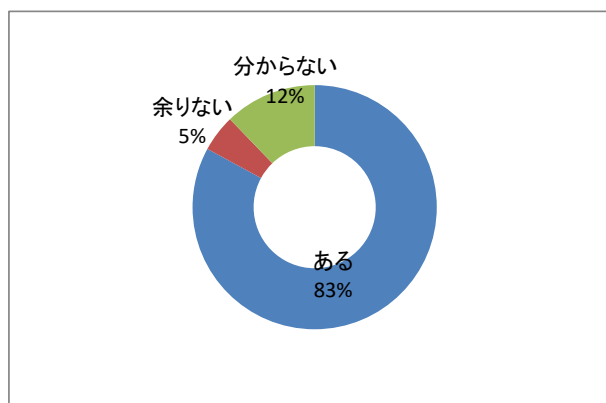
面白かった	33
まあまあ面白かった	8
面白くなかった	0

2. 今回のWカップラグビーは見ましたか？



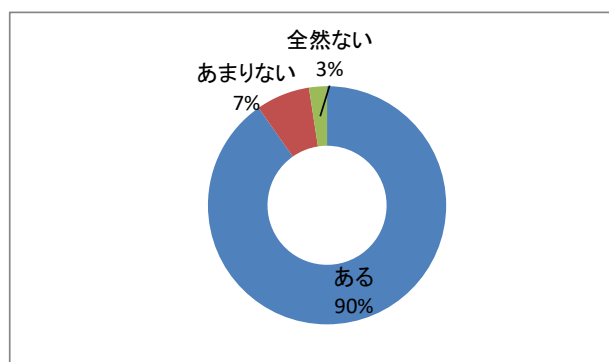
よく見た	28
少し見た	11
全然見なかった	2

3. ラグビーから参考になることがありますか？



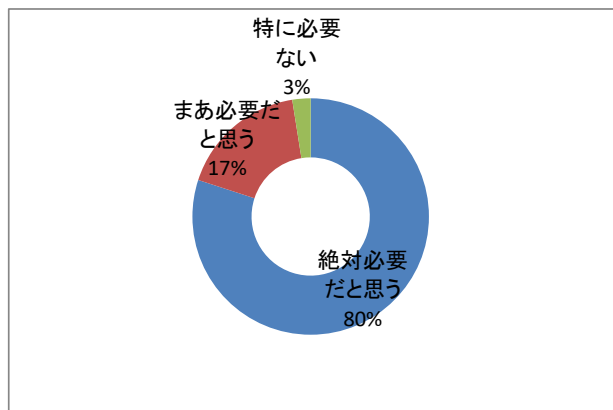
ある	34
余りない	2
分からない	5

4. ラグビーと職場のチームで共通するものがあると思いませんか？



ある	37
あまりない	3
全然ない	1

5. 職場に、学びを支援する人材（LF）は必要だと思いますか？



絶対必要だと思う	32
まあ必要だと思う	7
特に必要ない	1

6. パネラーの意見で特に参考になった考えはありますか？

- ・ 自立した人材になるために、コミュニケーションが必要
- ・ ポジティブリーダーシップ、失敗事例等
- ・ 失敗経験の必要性、意識して高めていく
- ・ ラグビーチームを企業組織に置き換えて説明してくれた
- ・ 平尾、エディー、ジェイミーの各々のやり方が面白かった
- ・ 成果を出す人材・組織の5つのポイント
- ・ 松田さんの資料
- ・ エンゲージメントやモチベーションの高い会社は生産性も高い
- ・ 松田さんの資料を通したディスカッションが良かった
- ・ ちょっとした気づきでポジティブになること
- ・ リスペクトと信頼、承認と賞賛
- ・ 承認が大事であると感じた
- ・ 人材開発と組織開発は同時にすべき
- ・ 育成された人材を活用できる組織を育てる必要性
- ・ リーダーシップはリーダーでなくても必要
- ・ 成果を出す人材、組織開発が共感できた
- ・ アジャイル開発でのスクラムの話題がなかった
- ・ ちょっとしたことでもほめる（承認）ことが大切
- ・ 松田さんの「分かったこと」と「できる事」は違う
- ・ 自分の強みから始める
- ・ 失敗から学ぶ、失敗をほめる
- ・ 石川さんの「ビジョンについて」
- ・ 石川さんの「キャリア自律」についての話が参考になった
- ・ 選手が選出するMVPは職場のひとから認められる行為として、良いと思った
- ・ 当たり前のこと、でもそれが出来ない
- ・ ポジティブリーダーシップは主体的なWILLが重要
- ・ 再認識しますができていないので、そこをどう持っていくかですね
- ・ 松田さんの活動に興味

7. ITHRDの活動に関して、ご意見ください

- ・ 今後とも貴重な情報を
- ・ マーケティング、ブランディング
- ・ 分科会をやりませんか
- ・ もっと参加者の企業のことが知りたい
- ・ いつも参考にしています

8・所感

- ・ ラグビーワールドカップは予想以上の盛り上がりを見せた。その熱が冷めないうちに今回のテーマとして取り上げた。当初はどんな議論になるか心配したが、ラグビーというスポーツが持つ特徴や文化を、企業の組織や人材育成に結び付けて考えることが出来たのではないかと感じている。
- ・ 日本の企業の生産性が他国と比較して、非常に低いという現状を考えるとラグビーの持つモチベーションの高さ、メンバー同士のコミュニケーションや信頼感、チームとして一つになって目標に向かう姿は、企業内のチーム活動にもそのまま参考になると感じている。
- ・ 企業の現状は互いに助け合うという風土は少なく、社員同士がバラバラに活動する、所謂ワンオペレーションとなっているのではないだろうか。ラグビーのワンチームと異なり、誰かがパスを出してもボールを受け取ってくれる相手がいない、そんな状況が多いのではと思われる。
変化の激しい時代、一人の力はおのずと限界がある。多くの仲間やメンバーの多様なスキルや知識を集めて、仕事を進めなければならない。それにはチームが必要である。
良いチーム作りはラグビーから学ぶことが多いと感じた。